

「夏休み子ども映画会」を開催

アニメ『スノーマン』&『がんばれスイミー』を親子で楽しく鑑賞

昨年度に続き、夏休み子ども映画会を名作アニメの二本立てで開催しました。前日の台風通過後、当日8月17日(土)は猛暑でしたが、21名(子ども8名、大人13名)の参加を得て無事に開催できました。前回同様、年少の子どもたちのためにスクリーン前にゴザを敷き、楽に座ってもらうようにしました。



前半の『スノーマン』は、イギリスのレイモンド・ブリッグズ作の絵本が原作です。クリスマスの夜、少年が作ったスノーマン(雪だるま)が動き出し、少年はスノーマンと一緒に不思議な冒険の夜を過ごします。セリフはなく、色鉛筆で描かれたような繊細で美しい絵と、オーケストラによる迫力ある音楽、少し哀愁を帯びた美しい主題歌など、素晴らしい映画で、終了時に保護者の方々から拍手をいただきました。

後半の『がんばれスイミー』は、オランダのレオ・レオニが描き、日本でも多くの人に読まれる絵本『スイミー』が原作です。小さな黒い魚スイミーは、兄弟みんなが大きな魚にのまれ、ひとりぼっちになりますが、海を旅して成長し、出会った仲間と大きな魚に立ち向かいます。子門真人さんの歌と相まって、とても



楽しい作品でした。

上映後、児童室で用意していただいた原作の絵本などを、子どもたちが喜んで見て、何人も借りてくれました。終わって皆さんに笑顔でお帰りいただき、開催して良かったです。

(イベントクラブ 北野)

図書館友の会に参加していろいろやってみよう！

上映会、読書会、おはなし会、英語多読にCDコンサートなど

夏休み子ども映画会のように図書館友の会では多彩なイベントを開催しています。企画されたイベントに参加するのも楽しいですが、友の会は図書館でやってみたいことを実現できる会でもあります。

現在まで108回開催されているCD・DVDコンサートクラブは、大音量でクラシック音楽をみんなで聴きたいと考えた会員がスタートしました。ナイトシアタークラブは土曜日の夕方に駅のそばという立地を生かして図書館で映画を鑑賞できたら楽しいのではと思った会員がはじめ、これまでに163回上映しています。毎年お正月3日に開催のかるた会は、せっかくお正月に図書館が開館しているのだから、おめでたいイベントをやろうと考えて始まった会です。英語多読クラブや読書クラブも会員の提案で活動しています。また友の会のホームページも広報の発案でスタートしました。

あなたもぜひ友の会に参加して、スタッフとして会の運営に携わってみませんか。もちろんイベント参加だけでも大歓迎！図書館友の会の最新情報をホームページで発信しています。毎月のイベントの情報やチラシ画像も掲載。会の会則や入会届もここから入手できます。

<https://katsutomo.jimdofree.com/>



ホームページ
QRコード

葛飾図書館友の会
会員募集中です！
図書館からひろがる！ひろげる！

図書館での様々なイベントを友の会のスタッフとして企画し活動してみませんか。
あなたの想いを図書館で実現しましょう。
現在、友の会ではナイトシアター、CD・DVDコンサート、読書クラブ、多読クラブ、キーワード読書会、おはなし会などを定期的に行っています。
ごちへのスタッフとしての参加も大歓迎です。

ご興味のある方は、ぜひ下記友の会11月号をご覧ください。
または中央図書館の友の会担当にお問い合わせください。
中央図書館電話：03-3667-9291

友の会ホームページの紹介
活動の様子

図書館の活動は毎月11月号の友の会11月号に掲載されています。友の会の活動は、中央図書館の友の会担当にお問い合わせください。友の会の活動は、中央図書館の友の会担当にお問い合わせください。

友の会ホームページの紹介
活動の様子

《第17回葛飾図書館友の会総会報告》

これまで通り、活動を進めて、また会員の増強を目指す 今後2年間の役員体制も決定

2024年度～2025年度 役員体制

2024年4月27日（土）午後2時、第17回を迎えた葛飾図書館友の会の総会が葛飾区立中央図書館会議室で開催されました。総会の成立を確認後、鶴岡友の会会長の開会の挨拶と、新井中央図書館館長の祝辞をいただいたあと、議案の審議に移りました。

「2023年度活動報告」と「2023年度収支報告」及び「2023年度会計監査報告」は3議題とも異論はなく、一括して拍手で承認されました。

続いて「役員改選(案)」の審議に移り、立候補者はなく、右記の通り今後2年間の役員が決定されました。

そして、ほぼ昨年通り各委員会やクラブの活動を継続していくことを基本とする「2024年度活動計画(案)」では「会員の増強のための努力をする必要があるのでは」との意見などがあり、その具体的な方法などを今後検討していくことを確認、「2024年度予算(案)」では用紙やインクなど消耗品などの値上がりが予想される状況の中、諸経費の削減を目指していくとの説明があり、両案は拍手で承認されました。

総会はすべての議事を終了し、約1時間半で閉会しました。

役職（リーダー）	役員名
会長	鶴岡 幸子
副会長	中里 隆二
会計	北野 達也
会計監査	岩元 修一
会計監査	西村喜久子
総務委員長	北野 達也
広報委員長	阿部 京子
ナイトシアタークラブ	中里 隆二
おはなしくらぶ	松久 恵美子
CD・DVD コンサートクラブ	林 ナオミ
多読クラブ	カ石 歩
イベントクラブ	北野 達也
読書クラブ	島崎 陽子

今年度も開催 「第14回葛飾図書館友の会ウィーク」 「友の会展」を同時開催、「図書館川柳」の発表も

昨年度、恒例の「友の会ウィーク」では、のべ18のイベントに512名（うち、子ども74名）の来場者がありました。今年度も「第14回葛飾図書館友の会ウィーク」を11月5日（火）～24日（日）の期間に中央図書館にて開催します。友の会の各クラブ・委員会と、図書館に登録している6団体の参加により、計15のイベントを開催し、日頃の活動の成果を発表する予定です。特別講演会も準備しています。

また、ウィークの期間中、中央図書館展示コーナーにて「友の会展」を同時開催し、加えて、「図書館川柳」の作品を同コーナーに掲示します。イベントの内容・日時等を紹介する「友の会ウィーク」の総合プログラムおよび各イベントのチラシは10月中に各図書館に配架する予定です。

図書館に関する“思い”を17字に込めて

第3回「図書館川柳」9月21日から募集開始

友の会をもっと知ってもらおうと一昨年始めた「図書館川柳」には第1回目は50名、93句、昨年度37名、68句の力作の応募がありました。今年度も第3回目として、下記の内容で実施します。今回も「本」「読む」「調べる」「学ぶ」「ベストセラー」や「予約・返却」など、日頃図書館に関する思いや希望などを自由に、五七五に込めて詠んで下さい。中央・立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉の7つの地域図書館に置いてある応募用紙を利用して応募箱に入れて下さい。どなたでもひとり2句まで応募できます。また葛飾図書館友の会のホームページからでも参加できます。

全応募作は「第14回友の会ウィーク」期間中、中央図書館内の展示コーナーで発表するとともに、次号の「友の会通信」紙上に掲載します。ふるってご参加下さい。

募集期間：2024年9月21日（土）～10月27日（日）

展示場所：葛飾区立中央図書館展示コーナー

展示期間：2024年11月5日（火）～11月22日（金）

メールでの応募アドレス：katsutosyotomo@gmail.com



応募 QR コード



「図書館は誰のためのものなのか」 “安心・安全・居心地がよい図書館をめざす” 「取組方針」の改定について聞きました



令和6年3月に「葛飾区立図書館の基本的な考え方【取組方針】」が10年ぶりに改定されました。これは私たちが利用している区立図書館のこれからをどうするかという方針です。広報委員会は葛飾区の図書館がこの方針で具体的に何がどう変わるのかを中央図書館事業推進係の打越係長にお話をお聞きしました。

平成26年策定の【取組方針】の頃にくらべ、現在ではコロナ禍、働き方改革をへて利用者の意識が変わってきていると思います。図書館が家のそばに欲しい、図書館の館数を増やしてほしい、長時間開館して欲しいというものから、安心・安全で居心地がよい図書館というように質を望むものになってきました。今回の改定では4つの大きな目標をたてましたので、それに合わせて、内容をお話します。

- ① 情報の取得支援と本を介した交流・成長の場の提供
- ② 区民協働と地域への関心を高める取組の推進
- ③ だれもが気軽に利用できる図書館の環境づくり
- ④ 子どもの健やかな成長を支える子ども読書活動の推進

取組方針では、「図書館は誰のためのものなのか」を基本に考えました。

今後は、いつでもどこでも図書館を身近に感じてもらえるような紙の資料と電子資料のハイブリッド型の図書館を目指していきたいと考えています。

子育てや仕事、ハンディキャップなどの事情で来館できない人にも利用できるよう電子資料やICTを活用した便利なオンラインサービスを充実させていくこと、図書館の計画的な改修工事に合わせて自動貸出機などのICTを活用したシステム整備やバリアフリー化も進めます。

葛飾図書館友の会等との協働の推進や読書推進活動を行うボランティアを養成するための講座を開催します。また、地域に合わせて各図書館のテーマ別コーナーの見直しも予定しています。図書サービスカウンターは、公共施設の整備等に合わせて検討していきます。

目標の④は今回新規に掲げました。葛飾区で生まれ育っていく子どもたちに合わせて、図書館では0歳から中・高校生までの発達段階に応じた取組支援を充実、推進します。

使いやすく、効率的な図書館のため運営体制の見直しを行い、中央図書館・地域図書館・地区図書館の役割を明確にし、民間活力の導入を検討していく中で、今年度は地区図書館の窓口業務に民間活力を導入しました。また司書資格者を継続的に確保し、スキルアップ等により図書館職員の資質能力の向上を目指すことで、区民のための図書館としての役割を果たしたいと考えています。そして、利用者アンケートなどを定期的に実施し、評価につなげたいと思います。

以上1時間半にわたって改訂された【取組方針】について丁寧に説明していただきました。その全てはまとめきれなかったのですが、この取組方針は多くの方のたくさんの議論が積み重ねられた結果だということがよく分かりました。民間委託の件、そういえば青戸の図書館の窓口の方がこの春から制服らしきポロシャツを着ていたのはそういう事だったのですね。サービスカウンターも現在は新小岩駅、亀有駅の区施設にあります。今後も増えていくなら便利になっていいですね。

ICTを活用した便利なオンラインサービスの充実を図るというお話に対しては、いくら充実してもどう使ったらよいかわからない利用者が多いので、スマホなどを使った図書館システムや電子書籍サービスの講習会を開いて欲しいとお願いしました。以前開いた講習会では予想以上に多くの方が参加されたそうなので、ぜひ今後も継続的に開催して欲しいです。また、シニアにも分かりやすいように、電子書籍サービスの使い方の説明動画などの作成を希望しますとお伝えしました。

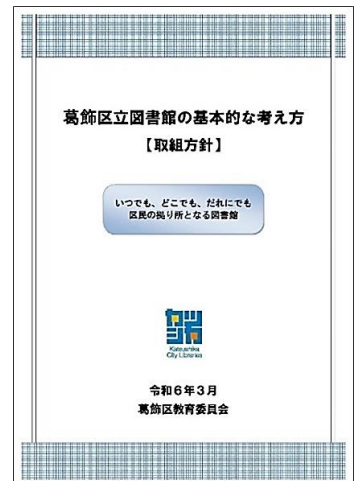
「葛飾区立図書館の基本的な考え方【取組方針】」は以下のURLに掲載されています。

<https://www.lib.city.katsushika.lg.jp/contents?O&pid=393>

(葛飾区 図書館 取組 この3つのキーワードで検索すれば表示されます)

私たちの図書館のこれからを決める方針なのでぜひ一度読んでみて下さい。また図書館で実施されるアンケートに答えて、私たちの声を図書館に届けましょう。

(広報委員会 阿部)



本年度後半のナイトシアター上映作品

アンコール上映リクエストの“大作”を中心に

ご好評をいただいているナイトシアターはほぼ毎回、50名を超えるほどの映画愛好者が来館されています。また上映後にご記入いただいているアンケートには多数の方々から様々なご感想やご意見・希望が寄せられ、次のナイトシアター時に要旨をまとめて報告しています。

本年度後半は今年2月及び3月の2回にわたって行ったアンコール上映のアンケート結果に基づき、下記の通り、上位4タイトルをラインナップにあげました。ご期待下さい。

会場：葛飾区立中央図書館 会議室1（毎月 第2土曜日 午後6時開演）

回	開催日	上映映画	内容
164	9月14日	山下清物語 裸の大將放浪記	1981年（120分） 原作：山下清 監督：山田典吾 出演：芦屋雁之助・中村玉緒・南沢一郎・芦屋小雁
165	10月12日	冬のライオン (アンコールリクエスト第4位作品)	1968年（134分） イギリス製作 監督：アンソニー・ハーヴェイ 出演：キャサリン・ヘプバーン ピーター・オートゥール
166	11月9日	橋のない川（第1部） (アンコールリクエスト第2位作品)	1969年（127分） 原作：住井すゑ 監督：今井正 出演：北林谷栄・長山藍子・小沢昭一・伊藤雄之助・山村聰
167	12月14日	橋のない川（第2部） (アンコールリクエスト第2位作品)	1970年（140分） 原作：住井すゑ 監督：今井正 出演：北林谷栄・長山藍子・伊藤雄之助・山村聰・大滝秀治
168	2025年 1月11日	ファンタジア	1940年（120分） アメリカ製作（カラー） 製作：ウォルト・ディズニー 音楽：ストコフスキー 指揮 フィラデルフィア管弦楽団
169	2月8日	罪と罰 (注) 第1部及び第2部ともに各1時間50分のため、上映開始時間は午後5時の予定 (アンコールリクエスト第3位作品)	1970年（218分） ソ連製作（モノクロ） 原作：ドフトエフスキー 監督：レフ・クリジャノフ 出演：ゲオルギー・タラトルキン タチヤナ・ベードワ インノケンティー・スモクトゥノフスキー
170	3月8日	アンナ・カレニナ (アンコールリクエスト第1位作品)	1948年（113分） イギリス製作（モノクロ） 原作：レフ・トルストイ 監督：ジュリアン・デュヴィヴィエ 出演：ヴィヴィアン・リー ラルフ・リチャードソン

都合により変更になる場合があります

葛飾図書館友の会 ナイトシアタークラブ

色えんぴつ

パリオリンピックが、終りました。友人と開幕式を見に行つたが、パリは素敵な街だつた。図書館の前を通つたが、あちらは、中にアルコール厳禁だが食事をしながら本を読めるスペースがあつた▼色々と考えさせられることもあるオリンピックだつた▼第三国が初めた戦略により犠牲者もたくさん出ている。何のためのオリンピックなのか？平和な世界を維持して行くためではないのか？オリンピックを通して、戦争とは平和とは…改めて考えていきたいと思う▼世界中がこのような時世の今はスポーツから社会全体が何を学ぶべきかを気づいていくようにしていきたい。



（広報委員 加藤）